

多忙化解消・給与保障をせよ！ 学習状況調査・過去問実施をやめよ！（組合）



発行所 三豊教育会館内
香教組三豊支部
編集人情宣部
Tel 0875-25-3761
http://www.niji.jp
/home/kazuo-t
/mitoyosibu1

香教組「署名・カンパ」協
力ありがとうございます。
声を県へ届けます！

十二月二十六日、香教組三豊支部（高嶋正三支部長）は、県教委西部教育事務所（末澤康彦所長）に、教職員の勤務条件改善と多忙化解消のための要求行動をしました。詳しくは次のとおりです。

《給与カットについて》

安心して教育活動に専念できるように給与を保障すること！

組合 香川県の教員の給与額は、15年程前に大幅に減らされた。今、15年経過してやっと元の給与額に戻った状況である。この間、教員の勤務時間は長くなる一方で実質賃金は下がっている。このような状況（ブラック企業）では、次の若い世代が希望を持ち、安心して教育・生活ができない。安心して働けるような給与

《少人数学級について》

必要な所にお金を使い、すべての小中学校で三十人以下学級を実現すること！

組合 経済格差や生活環境の悪化により、様々な困難を抱える子（発達障害を持つ子も含め）が増えた。このような現状の中、35人を超える学級を指導することや教科指導が難しくなっている。県議

《成績主義賃金廃止を》

組合 教育活動はチームでするもの。かえって職員間の同僚性が失われるような成績主義賃金制はやめて欲しい。

《学力テスト等廃止を》
管理職が過去の問題（過去問）を配布して練習させている学校があると聞いている。

《勤務の適正について》

組合 小中学校でも教育困難な状況が増えている。小中学校において、教育困難校加配を更に拡充して欲しい。

《学校訪問について》
職場の多忙化を解消するために学校訪問をすべての学校で半日日程にするなど簡素化すること！

《その他》

組合 若い教員に対し、勉強会なる参加への強制的な勧誘があり困った。また、三中研の教科部会等でサークル的な案内のチラシが配布された。良いのか？

組合 出張の事務手続きが面倒（時間がかかる）であるという声がある。簡単にならないか？
これら組合の要求に対して県教委西部教育事務所（大谷所長補佐）は次の様に回答しました。
所長補佐 要求は、所長や県、関係機関へ伝えます。

三豊支部が西部教育事務所へ要求書提出

教職員の勤務条件を改善するために、下記のとおり要求します。

記

- 1、教職員の生活に見合った賃金を保障すること。
- 2、小中の30人以下学級を早期に実現すること。
- 3、教育困難校加配をさらに拡充すること。
- 4、勤務評定をやめ、成績主義賃金を廃止すること。
- 5、全児童・生徒対象の「学習状況調査」を今後実施しないこと。「全国学力テスト」を実施しないよう文科省に申し入れること。
- 6、勤務時間を守るよう適切な指導を講じること。また、代休やわりふりについては実質とれるように指導すること。
- 7、小学校の記録会、中学校の部活などの適正化を図ること。
- 8、教職員の信頼の厚い民主的な人を管理職として登用すること。そして、管理職の人権意識を高めるよう指導すること。
- 9、教育事務所訪問を止めること。少なくとも授業参観及び指導は、希望者のみにすること。
- 10、管理職が多忙化を解消し教職員の健康管理に配慮するように指導すること。
- 11、その他



〔大谷所長補佐（左）〕



〔香教組三豊支部〕

《多忙化解消について》
教職員の健康を守るため、勤務時間を守り、多忙化を解消すること！
組合 最近、勤務時間の長い学校が増えている。特に、若い先生方の健康が気になる。

《民主的な管理職を》
組合 民主的な管理職登用をお願いしたい。
《学力テスト等廃止を》
管理職が過去の問題（過去問）を配布して練習させている学校があると聞いている。



OBを招いての三豊支部新年会 教育会館 1.14

三豊支部新年会開催 民主的教育の実現を 目指して！

一月十四日にOBの皆さんを招いての新年会が開催され、署名提出（三豊市・観音寺市）や教育の諸問題について議論が交わされました。